２０２６年１１月
からし種
カトリック片瀬教会



この「私」の物語は死では終わらない
－死者の月にあたって－

たけ神父（宮内 毅）

私たち一人ひとりの人生は、この「私」を主人公とする一つの「物語」にたとえることができるのではないでしょうか。そして、この「私」の物語は、母親の胎の中で始まり、死によって終わると考えるのが普通だと思います。

しかし、聖書が私たちに伝える物語は、もっとずっとスケールの大きいものです。その大きな物語の中では、私たちの物語は母親の胎内に宿る前から始まっています。旧約聖書のエレミヤ書で、神さまがエレミヤを預言者として召し出す時に語られた言葉が示している通りです。「わたしはあなたを母の胎内に造る前から　あなたを知っていた。母の胎から生まれる前に　わたしはあなたを聖別し　諸国民の預言者として立てた」（エレミヤ１章５節）。

同様に、この「私」の物語は死をもって終わるものでもありません。そのことをはっきりと伝えているのが、主イエスの復活の出来事ではないでしょうか。イエスは確かに十字架上で一度死んだのですが、その三日後に新しい命に復活し、その時から今に至るまで生き続けておられるというのが、わたしたちの信仰の核心です。また、主イエスは次のようにも言っておられます。「わたしの父の御心は、子を見て信じる者が皆永遠の命を得ることであり、わたしがその人を終わりの日に復活させることだからである」（ヨハネ６章 40 節）。ここからわかるのは、この「私」の物語は死では終わらないということです。神さまとの関わりのうちに生きる人は、この世での生涯を終えた後も、新しい命、永遠の命を神さまからいただいて、自分の物語を生き続けていきます。

私たちが今この世界で生きている物語は、実はこの「私」の物語全体のほんの一部に過ぎないのです。

2026 年 11 月度 教会委員会報告

2026 年.10 月 11 日 11:30〜13:00

出席者：Fr.宮内、委員長、副委員長、財務、典礼、宣教司牧、広報、一粒会、 総務・コミュニティ A、福祉、中高青大、市内連絡会、監査、シャルトル聖パウロ修道女会、聖母訪問会、コミュニティ B、コミュニティ C

□　初めの祈り

□宮内神父様のお話　提案事項等

〈提案事項等〉

・ これまで片瀬の委員会に４回出席し、参加者が話し合い、意見を述べる時間が圧倒的に足りないと感じた。せっかく多くの方に集まっていただいているのに、殆どの方のご意見を聴けていないので次の事を提案したい。

・ ①討議検討事項を先にする。
②議題を事前配布する。
③議事進行・司会の見直しをする。
④委員会の終了時間を決めてその中で時間を最大限有効活用したい。

本日はまず①を試します。

〈報告〉

・ 10 月５日午後　ベナンのフランシス司教様の訪問　聖心の布教姉妹会の総長様、シスター方と来訪、信徒会館 1 階の片瀬教会史資料をご覧になり気さくな司教様と暖かく交流が出来た。

・ 10 月５日夕　神奈川第５地区司祭の集い当教会で開催し、８名参加。

来年四旬節の黙想会を担当する濱口神父様と相談。また来年の復活祭以降宮内神父が宣教司牧推進担当司祭に選出された。(任期２年)

□　検討・討議事項

1. 選挙管理委員会から
①次期教会委員長選出規約(案)について→承認された。
②推薦用紙並びに推薦投票箱に関しての説明(この時に推薦用紙を推薦権のある教会委員に配布)

※本日配布する推薦用紙に記入をして所定の箱にいれる。箱の設置場所は司祭館二階に行く階段の踊り場

設置する日：①10 月 18 日(日)~~) ②10 月 23 日~~(金) ②10 月 25 日(日) ③10 月 30 日(金)**④10 月 31 日（土）**

※②は取り消し④が追加という事に委員会後に変更になった。

③ 推薦についての注意事項が説明された。

1. 推薦できる人(推薦の権利のある人)は現在の教会委員。但し、選挙管理委員とコミュニティ代表者も推薦に参加しない。
2. 推薦を受けられる人

①2028 年 12 月 31 日時点で満 75 歳以下の方(これは教区司祭の定年に合わせた年齢)

②現在の教会委員会の信徒委員

③過去に教会委員を務めた経験があり、現在も片瀬教会に所属する信徒。

3. 推薦を受けられない人
現在の委員長、修道者の委員、主任司祭、選挙管理委員、コミュニティ代表者は推薦を受けられない。

4. 推薦後の流れ
11 月 1 日に開票し、推薦を受けた方とその方を推薦した方の氏名を、正式選挙に参加す方へメールで知らせる。正式選挙は 11 月 15 日の教会委員会終了後に行う。その他記入する時の注意、提出方法と日程(上記記載)が説明された。

2. チーム　オルガンより
→10 月 4 日にミーティングを行って、アーレン社のものに決定したい意向購入するかレンタルするかについては、来月委員会時に詳細資料を提出して再度議論を計る。

3. 事務室の新しいパソコン・プリンター購入に関して辻垣氏が提出した案にて承認、詳細は別紙参照

4. 死者の為のミサについて　11 月 3 日(火・祝)10 時に行う事に決定。

5. 教会全体で秋の草取りを行う事とする。11 月 1 日 8 時と 10 時のミサの後に 30 分のみ行う。その日は掃除は無しという事に決定。

<u>全体の連絡及び報告事項</u>

連絡

1. 11 月 15 日(日)10 時ミサ　七五三のお祝いに関して→少し前から申込用紙を掲示板に貼る。

2. 教区サポートチーム神奈川より「信徒・修道者・司祭がともに信仰を分かち合う交流会」10 月 31 日(土)開催
テーマ「共に喜ぶ　場所：カトリック末吉町教会のおしらせ(委員会内回覧後、聖堂掲示)

報告

1．9 月 6 日(日)第 5 地区共同宣教司牧委員会及び委員長会議
・ 10 月度委員会でもふれた、9 月 12 日 13 日の横浜教区懇談会の資料参照
～すべての世代がともに支え合い、だれ一人取り残されない教会をめざして～
・ 委員長会議では、広報誌の議事録について、各教会の現状を聞いた。広報と委員長副委員長の話し合いに反映した。

2. バザー2026 に向けてコミュニティ代表者・有志が集まり第 1 回目の実行委員会を 10 月 4 日に行った。
別紙②　議事録参照

3. 事務室の電話当番及び留守番の件　表を作成したのでまずは委員会内で回覧する。その後は聖堂の掲示板に貼る。→当番表を回覧

□各部からの報告(部会の有様、今考えていることについても報告してください)
・　総務部：別紙参照
・　福祉部　従来の募金を行っていくと同時に、クリスマス船員の為の活動(ステラマリス)として物品の募集を 11 月に行う。
・　中高大青会
① 9 月 26 日(土)横浜教区青少年委員会「青年の集い」が当教会で開催された。青年、スタッフ合わせて 30 名程が集い、片瀬教会からも 2 名の青年が参加し、他教会の若者と交流を行うことが出来た。

② 10 月 18 日(日)中高大青会主催で「たけ神父との交流卓球大会」を開催予定。参加者は教会全体に呼び掛けを行い、神父様と教会の幅広い年代の交流を目的。

・広報

10 月１日　からし種内委員会報告に関して委員長、副委員長と話し合いを持った結果、委員会報告がＡ４　で２ページ以上になった時はからし種の載せる為の短いバージョンを委員長、副委員長、広報部協力して作成する事とした。

但し委員の皆様には従来通りの委員会議事録として送信並びに紙面にて配布する。

以下. 財務部、典礼部、宣教司牧部、教会学校、一粒会、市内キリスト教連絡会、営繕及び修繕プロジェクト、 修道会は特別な報告は無し。

・コミュニティ

コミュニティ A,コミュニティ B からは特になし。

コミュニティ C 輪番制出席者よりの意見：

バザーをコミュニティで行う事に違和感を覚える。大きな行事の後のパーティなど　もコミュニティに課せられてコミュニティも疲弊をしている現状がある。

→この意見に対しては何故この様な形態になったかの経緯を説明。確かに、各コミュニティに現状を聞く等のヒアリングがかけていたという反省もあるが、今後のコミュニティの活動も含め課題として、将来に向けて考えていく事とした。

→このような意見を出していただいたことに感謝するとともに、まずはその声にしっかりと耳を傾け、味わいながら、「片瀬教会のあり方」を含めて考えていく必要があると思う。(主任司祭)

★高齢者司牧に関して　(別紙：教区懇談会のまとめ)を見ながら将来的にこの表の中の何が出来るかを考えていきましょう、と提案。ex. 地区集会など。

その他　信徒会館 1 階のキッチンの使用時に布巾などの補充が必要で洗濯、消毒などのルーティンが必要。

①防災プロジェクトの進捗　　特に無し

※今後の予定

①11 月３日一粒会大会

②11 月 11 日(水)８時 30 分～10 時白百合幼稚園より七五三の祝い：８時 30 分～10 時　司式：谷脇

神父様

③11 月 17 日(火)湘南白百合学園　中学２年生の修養会：：８時～13 時　指導司祭は、宮内神父様

④ 11 月 23 日ザビエル祭

⑤ 聖テレジア病院クリスマスキャロリングの日時は 12 月 23 日(水)に決定。

次回教会委員会　　11 月 15 日

次期教会委員長選出規約

文責　宮内 毅

この規約は、2026 年 10 月 11 日に行われた教会委員会で承認されたものであり、今回の選挙に限って適用されるものです。

第 1 条（目的）

1　この規約は、次期教会委員長を公正かつ分かりやすい方法で選ぶために、候補者の推薦、正式選挙、選挙後の手続を定めるものです。

第 2 条（適用範囲と公表）

1　この規約は、今回の次期教会委員長選挙 1 回に限って適用します。次回、同様の選挙を行う場合には、内容を必ず再検討し、あらためて教会委員会の承認を受けなければなりません。

2　この規約は、教会委員会で承認された後、選挙の透明性を高めるため、教会報『からし種』に掲載します。

第 3 条（全体の日程）

1　候補者の推薦期間は、2026 年 10 月 11 日から 10 月 31 日までとします。

2　推薦票は 11 月 1 日に開票します。

3　正式選挙は、11 月 15 日の教会委員会終了後に行い、その場で開票します。

4　副委員長と書記の候補者は、12 月 13 日の教会委員会で発表します。

第 4 条（推薦を受けることができる人）

1　現在の教会委員会の信徒委員は、委員長候補者として推薦を受けることができます。ただし、現在の委員長は推薦を受けることができません。

2　年齢条件に合い、過去に教会委員を務めた経験があり、現在も片瀬教会に所属する信徒も、推薦を受けることができます。

3　候補者は、2028 年 12 月 31 日時点で満 75 歳以下の人とします（委員長の任期満了時まで 75 歳以下であるという趣旨です）。この年齢条件は、主任司祭の定年が 75 歳であることと、比較的若い世代の方々にも委員長職を経験してほしいという考えに基づくものです。

4　現在の修道者の委員、主任司祭および選挙管理委員は、推薦を受けることができません。

5　コミュニティ代表者は委員会での議決権がないため、推薦を受けることができません。

第 5 条（推薦できる人）

1　現在の教会委員会の委員（現在の委員長、副委員長、書記を含む）は、候補者を推薦できます。

2　選挙管理委員は、候補者を推薦できません。

3　コミュニティ代表者は委員会での議決権がないため、推薦には参加しません。

第 6 条（推薦の方法と無効となる推薦用紙）

1　10 月 11 日の教会委員会で、推薦用紙を配布します。推薦用紙はあらかじめ準備します。

2　推薦は記名式とします。推薦者は、自分の氏名と、推薦する候補者 1 人の氏名を用紙に記入します。自薦と他薦のどちらも認めます。

3　記入した推薦用紙は、10 月 31 日までに所定の箱に入れます。箱の保管と管理は、選挙管理委員が行います。

4　候補者名が 2 人以上書かれている推薦用紙は、無効とします。

5　推薦者の氏名が書かれていない推薦用紙は、無効とします。

第 7 条（推薦票の開票と候補者の通知）

1　推薦票は、11 月 1 日に選挙管理委員が開票します。

2　開票後、推薦を受けた人全員の氏名を、正式選挙に参加する人へメールで知らせます。

3　通知を受けた人は、11 月 15 日の正式選挙に備えます。

第 8 条（正式選挙）

1　正式選挙は、11 月 15 日の教会委員会終了後に行い、選挙管理委員がその場で開票します。教会委員会終了後、投票が始まる前に、投票者と選挙管理委員以外は退出します。

2　選挙は、投票権を持つ人の 3 分の 2 以上が参加した場合に成立します。選挙管理委員には投票権がありません。現在の委員長には投票権を認めます。

3　有効投票の過半数を得た候補者を当選者とします。候補者が 1 人だけの場合も信任投票を行い、有効投票の過半数を得なければ当選とはなりません。

4　1 回目の投票で有効投票の過半数を得た候補者がいない場合は、得票数上位 2 人で決選投票を行います。ただし、得票数が最も多い人が 1 人で、次点が同数で複数いる場合は、得票数が最も多い 1 人と次点の全員で決選投票を行います。

5　決選投票は、有効投票の過半数を得る候補者が出るまで、その場で繰り返します。

6　候補者ごとの得票数は、選挙管理委員が記録しますが、公表しません。

第 9 条（主任司祭との面談と新教会委員長の決定）

1　正式選挙の当選者は、主任司祭と面談します。

2　新教会委員長は、選挙結果と主任司祭との面談を経て、最終的に決定します。

3　面談後、当選者の就任がどうしても難しいと主任司祭が判断した場合は、選挙結果における次点の候補者に、新教会委員長への就任を打診します。

第 10 条（副委員長と書記の選出）

1　副委員長と書記は、新教会委員長が必要と判断した場合に選出します。

2　副委員長と書記は、新教会委員長を補佐する役割であるため、新教会委員長が、片瀬教会の信徒の中から適任と思われる人を選びます。候補者は、現在の教会委員でなくてもかまいません。

3　副委員長と書記の候補者は、12 月 13 日の教会委員会で発表し、教会委員会の承認を経て就任が決定します。

4　選挙管理委員会は、副委員長と書記の選出には関わりません。

第 11 条（選挙管理委員会）

1　選挙管理委員会は、修道者の委員 2 人と主任司祭の合計 3 人で構成します。いずれも、信徒ではない教会委員会のメンバーです。

2　選挙管理委員は、候補者を推薦すること、推薦を受けること、および正式選挙で投票することができません。

3　選挙管理委員会は、推薦用紙を入れる箱の保管・管理、推薦票と正式選挙の開票、得票数の記録など、選挙に必要な業務を公正に行います。



「きっかけ」

未だ片瀬教会にマドンナ会(婦人会)があった頃、金曜日のミサ後にちょっとした活動をしながらお昼ご飯を一緒に食べて解散という会「金曜会」がありました。片瀬教会の方なら皆さんご存知の栗原優美さんが中心となりず～っと続いていたのですが…残念ながら終了しました。その金曜会のメンバーの中から、毎年集めるステラマリス(旧 AOS)への毛糸の帽子を一緒に編みませんか？と呼びかけて、月２回ほどお昼ご飯を食べながら集まり、帰りに七里ガ浜ホームに居る栗原優美さんに会いに行くことを始めました。栗原優美さんの名前を取って「ゆみの会」(編み物の会)にしました。

そして何度かお見舞いに行く間にホームの職員さんから、「七里ガ浜ホームにカトリック信者の方が何人か居るのですが、ミサに参加出来ませんか？」と言われ勿論 OK！早速７月 24 日に栗原優美さん含め４人の方とホームの職員さん達も一緒に金曜日のミサに与りました。聖体拝領や祝福をして頂き　到着時は怪訝な顔をしていた皆さんもニコニコと、笑顔いっぱいで帰られました。有名人の栗ばばちゃん(優美さんのニックネーム)に会いたいとミサの参加者もいつもより多かったです。このお試しがとても良かった様で、９月 25 日にもいらして一緒にミサに与りました。次はクリスマス頃でしょうか？　ホームからの連絡を待っています。

おまけで宣伝です。「ゆみの会」では帽子だけでなく、敬老のお祝いのお土産「すべり止めシート」や十字架も編んでいます、教会バザーでご披露出来るでしょうか…。

又「ゆみの会」では　不定期ですが車の送迎のお手伝いをしてくれる方も募集中です。

ご連絡お待ちしています。　　J.A.





ペットの祝福

Y.S.

全ての命を守る被造物の為の期間である、10 月３日に２年ぶりにペットの祝福の集いが宣教司牧部主催で行われました。

連日の雨が嘘のように、気持ちの良い秋晴れとなり、16 頭のペットと飼い主が集まりました。司式者の中島さんから祝福と共にアッシジの聖フランチェスコのメダイが渡されました。このメダイは前日にタケ神父様により祝福していただいた物です。アッシジの聖フランチェスコは全ての動物や自然を「神の創造物」として深く愛した動物と環境の守護聖人として有名です。

今回は全てワンちゃん達でしたが、「創世記」の聖書朗読や共同祈願中も飼い主と共に大人しく聞いていました。中には沢山のワンちゃんに怯えて車の中で祝福を受けた

ワンちゃんもおりました。
　集いの最後にはギターとキーボードの伴奏で「ごらんよ空の鳥」を参加者全員で歌い無事に終了しました。
　偶然にも翌日の 10 月４日は、聖フランチェスコの記念日でもあり、その思いを受け継ぎ、人間と同様に全ての生き物が安らかに過ごす事ができるように祈りました。たった 20 分程の短い時間ではありましたが、何とも心温まるひとときとなりました。



侍者募集のお知らせ

　片瀬教会では、主日ミサ(８時・10 時)で侍者として奉仕してくださる方を募集しています。侍者は、祭壇での奉仕を通してミサを支え、豊かにする大切な役割です。現在、奉仕するメンバーが限られているため、より多くの方に参加していただきたいと願っています。
　年齢や性別は問いません。初聖体を終えた子どもたちや青少年はもちろん、子育て中の方や、退職後の世代の皆さまも歓迎します。

応募条件

・初聖体を終えている方
・ご本人が侍者として奉仕する意思をお持ちの方
・年下の方や経験の少ない奉仕者に寄り添える方
・祭壇での奉仕に必要な動作ができる方

※侍者を希望する方が未成年(18 歳未満)の場合は、保護者の同意が必要です。

お申し込み

ご希望の方は、下記の侍者担当者にお声がけください。実際に奉仕を始める前に、練習の機会を設けます。

※侍者になったからといって、毎週奉仕しなければならないということはありません。ご都合のつく日、あるいは侍者会から事前にお願いしてお引き受けいただける日に侍者奉仕をお願いいたします。

皆さまのご参加をお待ちしています。

侍者担当者　岩田昌之、辻垣篤、宮内毅

ベナン司教様　ご来訪

10 月 5 日、西アフリカのベナン共和国のフランシス司教様が、聖心の布教姉妹会の総長様、シスター方と来訪されました。




たけ神父、正副委員長でお出迎え　／　聖堂内をご案内





片瀬教会史資料を説明　／　マリア像の前で　　固い握手でお別れ

最後にベナンの司教様は、たけ神父様を祝福され、片瀬教会を後にされ次の訪問先、雪ノ下教会と聖心の布教姉妹会へと向かわれました。短い来訪でしたが、遠い国との深い信仰の絆を感じました。

たけ神父との交流卓球大会

10 月 18 日ミサ後に、中高生大青会主催で「たけ神父との交流卓球大会」が開催されました。参加者は大人 16 名、子供 7 名、観戦応援ギャリー多数で、今年の信徒大会で掲げられたテーマ「世代を超えて交わる」の実践の場となり大好評でした。すでに次の開催を望む声も上がっています。





たけ神父の真剣な眼差



手作りカレーの
ランチ付きでした

大人の部	優勝	たけ神父
	準優勝	相澤雅人
子どもの部	優勝	S.M 君

2026 年 11 月

☆教皇の意向：**富のふさわしい活用**

富がふさわしい方法で活用され、利己主義への誘いに屈することなく、常に共通善や貧しい人々との連携が推進されますように。

☆日本の教会の意向：**日本と韓国の教会**

日本と韓国の教会のために祈ります。同じキリスト者として手を携え、さまざまな課題に取り組みながら、福音を証ししていくことができますように。

（祈りのしおり「きょうをささげる」より）

☆典礼と行事・活動予定

日付	曜日	典礼	ミサ時間	行事・活動予定
11/1	日	年間第 31 主日 ✠諸聖人	8:00 10:00	
11/2	月	死者の日		
11/3	火	(死者の日のミサ)	10:00	※火曜講座は休講 一粒会大会@都築教会
11/4	水		10:00	聖書と典礼を読む会（たけ神父出席）
11/5	木			
11/6	金		9:30	
11/7	土			
11/8	日	年間第 32 主日	8:00 10:00	・片瀬教会バザー
11/9	月	ラテラノ教会の献堂　祝		
11/10	火			火曜講座　14:00
11/11	水		10:00	・湘南白百合学園幼稚園七五三お祝い @聖堂（AM） ・聖書と典礼を読む会（信徒のみ）
11/12	木			
11/13	金		9:30	金曜講座　10:15
11/14	土			
11/15	日	年間第 33 主日	8:00 10:00	・七五三 ・12 月度教会委員会
11/16	月			
11/17	火			湘南白百合学園中学校修養会@聖堂(AM)
11/18	水		10:00	聖書と典礼を読む会（たけ神父出席）
11/19	木			
11/20	金		９：30	
11/21	土			
11/22	日	年間第 34 主日 ✠王であるキリスト ※世界青年の日	8:00 10:00	・Sr.大橋のお話会　11:30～11:45 @司祭館応接間
11/23	月			ザビエル祭@日本カトリック神学院
11/24	火			
11/25	水			聖書と典礼を読む会（信徒のみ）
11/26	木			
11/27	金		９：30	金曜講座　10:15
11/28	土			
11/29	日	待降節第１主日（Ｂ年）		待降節黙想会（たけ神父） ・今なら聞きたい教会史　12:00～ @信徒会館１階
11/30	月	聖アンデレ使徒　祝		

吉田マスールによるお話の会

教会学校だより 10 月４日　ロザリオの祈りと共にイエス様の生涯のお話しを、シャルトル聖パウロ修道女会片瀬修道院のマスール吉田にしていただきました。手作りの紙芝居の絵とお話に子ども達はくいいる様に夢中で絵を見、耳を傾けていました。最後にロザリオの祈りをみんなで唱えました。





◆お知らせ◆

〇11 月は「死者の月」です。亡くなられた方々のために特別な祈りを捧げますので、聖堂入口の黒い表紙のノートに、祈りを捧げたい方のお名前をお書きください。

〇11 月 15 日（日）10 時のミサの中で、七五三の祝福があります。ご希望の方は掲示板の申込書にご記入ください。

〇教会委員会報告の中に別紙参照という部分があります。別紙に関しましては、司祭館事務室の議事録保管場所に一緒に保管されておりますので、いつでもご覧ください。

〇11 月 28 日(土)15:00～16:00 聖母の園戸塚修道院大聖堂にて「テゼの祈り」が開催されます。聖フランシスコの聖年を記念して、平和のためにテゼの歌と共に祈り、黙想しましょう。皆さまの参加をお待ちしています。

〇11 月の金曜講座は、コリントの信徒への手紙Ⅱ９章からです。どうぞご参加ください。

2026 年 11 月号

発行　カトリック片瀬教会
〒251－0035　藤沢市片瀬海岸2－2－35
TEL/FAX 0466－22－4646
https://www.catholickatasechurch.com